

椋山女学園大学 公開講座 (大学の授業を学生と聴講します)

聴講
無料

安全学(自然災害)

地震や豪雨などの自然災害に対する防災の実践的知識を多方面の分野から修得します。

講座内容

日程	9:10~10:40	10:50~12:20
5/ 9(土)	『ホンネとホンキで大規模災害を凌ぐ』 名古屋大学 減災連携研究センター教授 福和 伸夫	『災害と報道~東日本大震災を映像で語り継ぐ~』 椋山女学園大学 文化情報学部 教授 栢窪 優二
5/16(土)	『災害&防災、私たちにできることを考えよう!』 特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛	『災害時の医療 (災害医療と救急医療の違いを知る。過去の災害から学んだ教訓。大規模災害に備えて我々に求められること。』 椋山女学園大学 看護学部 准教授 寺西 美佐絵
5/23(土)	①愛知県の地震防災対策について ②愛知県の災害と防災対策、家庭・地域での備え、地域防災力(演習を含む) 愛知県防災局 防災危機管理課 (担当者 未定) あいち防災リーダー会 相談役(愛知工業大学 非常勤講師) 早川 澄男	
5/30(土)	『地球温暖化と気象災害』 名古屋大学 宇宙地球環境研究所教授 坪木 和久	『公助と防災情報の活用:ハザードマップ、気象情報の読み方』 椋山女学園大学 人間関係学部 教授 山根 一郎
6/ 6(土)	『被災者の心のケア』 椋山女学園大学 人間関係学部 教授 李 敏子	『大規模災害時に備える衣服の準備』 椋山女学園大学 生活科学部 教授 橋本 令子
6/13(土)	『住宅と安全』 椋山女学園大学 生活科学部 准教授 阿部 順子	『都市インフラと災害情報のあり方について』 名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 平山 修久
6/20(土)	『大規模災害時の食の備え(個人・家庭での備え)』 椋山女学園大学 生活科学部 講師 及川 佐枝子	『災害時における女性の安全・安心学』 椋山女学園大学 看護学部 准教授 中嶋 文子
6/27(土)	*****	『災害時の心理、行動:正しく恐がるために』 椋山女学園大学 人間関係学部 教授 山根 一郎


場 所 椋山女学園大学星が丘キャンパス
メディア棟 001 講義室
右記地図参照
※駐車場はございません。公共交通機関
でお越しください。

対 象 千種区在住の18歳以上の女性
定 員 20人
(定員超過の場合は抽選を行い、申込締切日
から1週間程度で結果をお知らせします。)




申込方法 3/11(水)～4/10(金)の期間に往復はがきに氏名(フリガナ)、生年月日、郵便番号、住所、電話番号を記入の上、「〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17-3 相山女学園大学社会連携センター 安全学担当宛」までご郵送ください。

往診面

 464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17-3 相山女学園大学 社会連携センター 安全学 担当 宛	何も記入しないでください
--	--------------

返信面

 464-9999 名古屋市千種区覚王山通8-37 キャッスル千種1103号 千種 桜子 行	氏名 千種 桜子 フリガナ チグサ サクラコ 生年月日 1965年2月20日 郵便番号 464-9999 住所 名古屋市千種区覚王山通8-37 キャッスル千種 1103号 電話番号 090-9988-****
---	--

受講案内 往復はがきの返信面により、受講の可否等をご連絡いたします。

問合せ先 相山女学園大学社会連携センター ☎052-781-1239 平日 9:00～17:00 (土日祝除く)

共 催 千種区役所